ぼくらの下水道新聞！

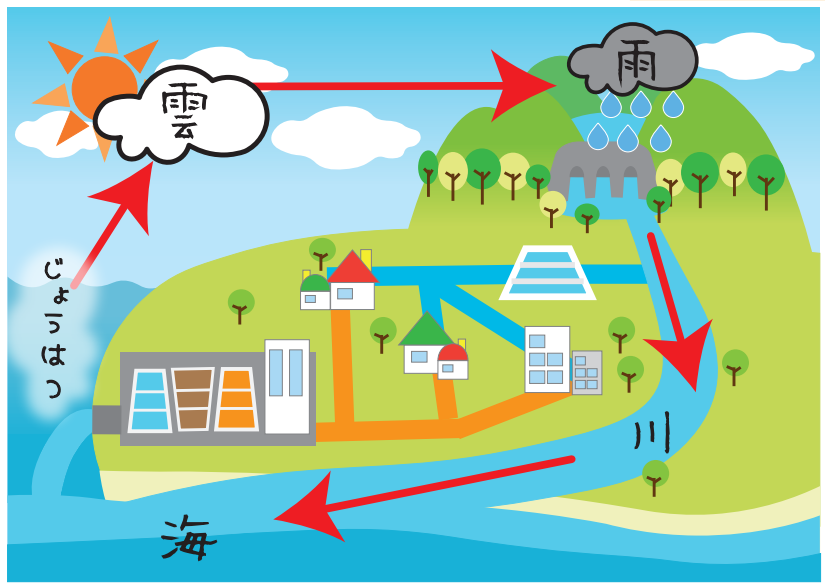
〇〇〇小学校
4年2組
清正　たろう

ナゾかいめい！？ 水のじゅんかん

川の水はナゼ無くならないのでしょうか？実は、わたし達の身の周りにある水はすがたを変えながらぐるぐる回っています。このことを「水のじゅんかん」といいます。

海の水は太陽に温められると空にのぼり雲に変わります。そして雲は風に流されて冷えて、雨になります。その後、山に降った雨は川に集まり、海へと流れていきます。このように水はぐるぐる回っています。このことを「水のじゅんかん」といいます。このような水のじゅんかんがあるため川の水は無くなることはありません。

【ひとこと】海の水がじょうはつして雨に変化するなんておどろきました！



「下水」ってなんだろう？

下水というのは実は2種類の水のことを言います。どのような水かというと、まず1つ目は使ってよごれた水の事です。トイレや洗たくなど、私たちが使った後の汚れた水のことを言います。そして2つ目はなにかというと、雨の水です。実は雨水も下水です。この「使って汚れた水」と「雨水」2つを合わせて下水と言います。

下水の色は何色??

下水は、キレイにすることによって色も変化していきます。どのように変化するのか説明します。

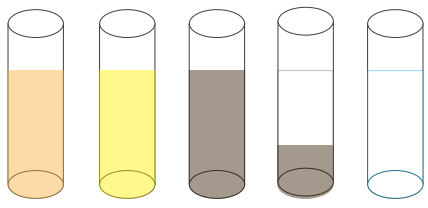
①下水の中にある大きいゴミや砂をしずめて、ゴミを取りのぞきます。

②下水をゆっくり流していき①で取り切れなかった小さなゴミや砂をしずめて取りのぞきます。

③下水のよごれを取るために、び生物がたくさん入っている池に下水を流します。するとよごれをたくさん食べて下水をきれいにしてくれます。

④よごれをたくさん食べたび生物は重くなって下にしずみます。すると上の方は、このようにとうめいできれいな水になります。

⑤まだバイ菌がいるので消毒します。消毒をして安全な水にした後、川や海へと流します。



下水がキレイになる順番

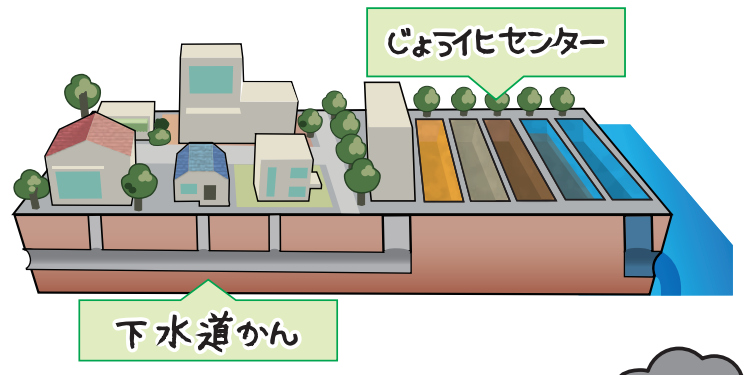
注目！下水道のしくみ

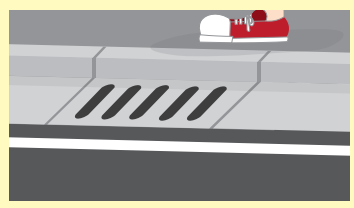
わたしがすんでいる町では、よごれた水と雨水は別々の下水道かんで集めていることがわかりました。

私たちが台所やトイレなどで流した使ってよごれた水は、「よごれた水せん用の下水道」へと流れていき、最後はじょうかセンターへと流れていきます。ここで使ってよごれた水をきれいな水にしてから川や海にもどしています。

雨水は道路のはしっこにあるそっこうから「雨水せん用の下水道」へと流れていきます。そして、ゴミなどを取ってから川や海に流します。

【ひとこと】下水道かんが2つあったなんて知らなかった！





雨水は道路のはじにあるそっこうに流れていき、そのまま川や海に流します。

記者の感想

今回、下水道新聞を作るにあたり下水道のことをたくさん調べました。本やホームページ・動画など様々なものを使いました。下水道は、わたし達にとって身近なそんざいだと思っていましたが、いざ新聞を作ってみると、知らないことがたくさんあることに気付きました。今後は、兄弟や親・友達に下水道のことを教えたいなと思います。

【記者】清正　たろう